平成23(2011)年6月1日
第24号

早稲田大学
武蔵野稲門会報

WASEDA BEAR ©2000 WASEDA UNIVERSITY

発行 武蔵野稲門会
武蔵野市吉祥寺南町3-20-2
谷内隆衛
TEL 0422(79)2858(F)

東日本大震災被災者の皆様に心から御見舞を申し上げます。

武蔵野稲門会としては3月18日（金）市役所にて
邑上市長に義援金（30万円）を預託いたしました。

地域で生きる

谷内 隆衛　（昭33・法）

私は中年を過ぎたころから、退職後は住居のある地域を中心とした生活をしていきたいと考えていました。

そこで十数年前にリタイアした時、市報の“仲間集まれ”を見て、まず仲間作りと運動不足の解消にと三中のテニスコートに出かけました。それから誘われて市営コートにも進出し、今では月曜２時間、火・木各４時間のテニスを楽しんでいます。

続いて大学に照会して武蔵野稲門会の存在を確かめ、直ちに入会させていただきました。

当時のごみ収集は拠点収集でしたが、そのあまりの乱雑さに市の環境美化推進員に応募し、去年まで続けていました。

又、リタイア前の朝の通勤時に、通学路が横切っている信号機の無い制限速度20kの一方通行路を50kや60kで飛ばして行く車を見て危ないと思って居りましたが、ヒョンなことから一匹狼で朝の通学路に立つことになりました。その内、テニス友達が“手伝いましょう”と云ってくれたので、車と不審者から子供達を守る為に朝７時から８時半まで二人でやるようになりました。黄色い帽子の可愛いかった一年生が今年は高校に進学しました。

年をとるにつれ冬の寒さがこたえるようになりましたが、子供達の成長ぶりを見ている楽しさは格別です。私の子供の頃は“子供は国の宝だ”と云われました。それは今も同じです。このような行動を通じて稲門会をはじめとして地域との種々のつながりが生じ、たくさんの仲間と友人を得ることが出来ました。私の一日の大半はこれらの関係で費やされています。

ささやかでも御世話が出来るのは幸せなことだと思い、面倒がらずにと心掛けていますが、思いもよらない折衝ごと等が生じて無い知恵をふりしぼったりしています。結構これが刺激になって老化とボケの引き延ばしに役立っているのではないかと思っています。どうやら今のところは中年時の設計通りかなと考えている今日です。

武蔵野稲門会には各方面での奉仕活動に活躍していらっしゃる方がたくさんおいでです。私は、わが稲門会が会員相互の親睦と共に地域への貢献の場にもなってくれればと願っている次第です。

平成23年度 武蔵野稲門会 総会

期　日　2011年6月11日（土）　16:00～19:30
会　場　東急イン
中央線　吉祥寺駅　公園口　徒歩2分
総会（事業報告、決算報告）
○講演「日本のリーダーシップの欠如と選挙民の意識構造」
講師　早稲田大学　政治経済学部教授　田中愛治
○懇親会　早稲田大学　応援部　チアリーダーズ出演

江戸東京散策の会立ち上げの記

東出重幸（昭32・法）

凡そ10年前、江戸の古地図と現代図を対比し、解説を加えた書物を手に入れました。これが大変に面白く興味深いもので、しばしば夜を徹して読む羽目になりました。江戸時代の社寺が、震災や大戦をくぐり抜け、変貌する東京にあって、今なお健在であるのには驚かされます。

この冊子には、本題とは別に、江戸から明治の寺社仏閣や史跡を網羅する、魅力的な12のコースが掲載されています。

実は予ねてから私に、昔の江戸東京を散策する会を企画しないかという申し入れが、稲門会幹部の方から再三ありました。そこで今回この12のコースをそっくり採り入れ、同好会として具体化することに皆さんの了解を得ることとなりました。然しながら、この10年前の企画は、現状に合わない面もあり、多少の手直しが必要となります。

この会は、勿論、江戸明治時代の東京にある神社仏閣を尋ね、当時の人物にも想いを馳せるのが目的です。一方1コース約10ヶ所、所要時間1時間の拠点の移動は総て徒歩で、参加者はのんびりウオーキングを楽しんでもらうことにもなります。

先ずは江戸城お濠端散策に始まって、次回は寛永寺を中心とした、上野、谷中散策を予定して居ります。

取りあえず会を発足させた後、皆さんから意見をいただきながら、これを次回に活かしていきたいと考えて居ります。

何卒、この会の運営に御盡力いただきます様御願い申し上げる次第です。

お花見会

小美濃　隆（昭31・法）

お花見会（実質的には飲みにケーションのような会ですが）は2007年提唱し開催を目論見ましたが準備不足で参加者が集まらず中止。翌2008年からは「武蔵野市桜まつり」、これは毎年4月の第1日曜日に開催することになっていて市役所南の広場では市内の各種団体が出店するバザールのようなもので賑っています。市報にも案内が出ております。この桜まつりとリンクすることとし当日

午前11時、市役所南出入口で集合。

することに決め、皆さんへの案内を省略。集合後市役所東面道路の桜並木、陸上競技場、NTT技術研究所などの桜を愛で、その後近くの中華レストランでの飲み会で議論風発、楽しい会となっております。参加者も年々増え20数名の参加で推移しておりますが、今年は東日本大地震や原発騒動で桜まつりも中止となり、誠に残念でしたが中止と致しました。

もう一度申し上げますが、これからも毎年

「桜まつり当日、AM 11:00　市役所南出入口附近集合」で開催する予定です。特にご案内は致しませんが是非ご参加下さい。

麻雀部会　偶数月第2土曜日

NEVER GIVE UP!

今市誠一郎（昭35・政経）

凄まじい東日本大震災。福島原発の大トラブルも発生し被災地の惨状には目を覆うものがあります。極限の状況下で立ち上がってゆかねばならない方々のこれからを察すると、本当に胸が痛みます。くじけない意志と気力をサポートするのは、連帯互助の強い絆を共有していただけるよう、国を挙げて多少の拙速を気にしない行政力ではないでしょうか。

さて諸先輩、御同輩同様、私も人生の第四コーナーを既にターンして最後の長い直線に向っています。ゴールまで更にいくつかの急坂があっても、もうムチを振るい過ぎることなく、自分の歩幅で走り抜ければ…なんて。幸い武蔵野稲門会という多目的で楽しいイージス艦上に同乗させて頂いている喜びを日々感じながら「まだまだ、これから！」というブロック・エイジングにチャレンジ！です。

わが街の総理の評価はいろいろ。でも何とか積極的にカン、カンして、国民に大受けするドラを」増やし、ゾクゾクさせて欲しいものですね。幹事役の皆様に多謝！

立川不動産鑑定事務所
不動産鑑定士　立川　勲
（昭39年法学部卒。東京地方裁判所鑑定委員）
〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町3-7-16
TEL 0422-22-3935　FAX 0422-22-3945
Email：isao.tachikawa@nifty.com　http://trea.jp

堀法律事務所
弁護士　堀　裕一
（昭55年法学部卒。第二東京弁護士会所属）
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-1-23　虎ノ門東宝ビル7F
TEL 03-6206-1022　FAX 03-3500-1013
Email：hori@hori-laws.jp　http://hori-laws.jp.

不動産の売買・賃貸・管理・リフォーム
都知事免許(11)23754
株式会社アコー
代表取締役　滝本尚男
（昭和38年法学部卒）
〒180-0022　東京都武蔵野市境2-11-22
（中央線「武蔵境駅」北口本町通りアコービル1F）
TEL 0422-51-3050　FAX 0422-51-3057

旅行部会

三州ひとり旅　町田　顕（昭33・政経）

一昨年の秋の幹事会で尾崎士郎先生の小説「人生劇場」青春篇の舞台である三州（三河）吉良への旅を提案し、了承されたので、春を待って下見に出掛けた。

東京駅発８時30分の新幹線に乗る。豊橋で在来線に乗換え、蒲郡からは名鉄で、11時過ぎには三河の南端、吉良吉田駅に着いた。無人駅である。駅前には黄金の菜の花畠が広がる。

先生の旧宅は駅から程近く、小説にあるように塀に囲まれた広い農屋敷の一角にある。欅の巨木が数本、家屋を覆うように枝を延ばしている。先生の居宅は池を配した日本庭園を見下ろすように構える。書斎は今は記念館になっており、万年筆など愛用の品々が机上に置かれていた。書斎の隣りは先生の蔵書をベースにした青少年の為の図書室になっている。

先生の記念碑のある吉良小学校も訪ねた。校長先生から吉良の歴史と先生の幼少期の話を聞いた。突然、十数名の六年生が教室から出て来て整列し、人生劇場の一節を朗々と唱じてくれた。これには感動した。

吉良は忠臣蔵の敵役、吉良上野介の領地であった。善政を敷いた上野介は領民から慕われ、命日には今でも花や線香が絶えないという。小高い山の中腹にある上野介の墓所からの三河湾の眺めは素晴らしかった。遅い昼食は名物のうなぎにした。地酒によく合う。

最後に先生の墓所にお参りした。広い墓地に一際高い先生の墓柱が立ち、隣りに吉良常の小さな墓が寄り添う。無人の庫裏から線香を求め、人生劇場の主人公二人の墓前にしばし黙祷し、帰路についた。

談論会　毎月第３水曜日（カヤシマ）

別称三水会で梶塚、東出、諸江、川崎他の方々が常連で参加して下さっていますので御気軽にお出で下さい。18時から。　連絡先　谷内 隆衛　0422（79）2858

部会・同好会の御案内

○囲碁（イナゴ）会	寺田　昌弘	03-3928-8710
○ゴルフ部会	沖島　祥介	0422-52-0680
○旅行部会・花見会	町田　顕	0422-54-2410
	小美濃　隆	0422-43-4019
○カラオケ部会	山内　厳	0422-54-1475
○早稲田を応援する会	川崎　大八	0422-43-9074
	諸江　昭雄	0422-54-0873
○クラシック音楽同好会	山本富士雄	0422-21-3950
○麻雀部会	松本　誠	03-3921-8747
	牛込　秀三	0422-54-8503
○病院情報	谷内　隆衛	0422-79-2858

新会員の自己紹介

渡辺一正（昭47・法）

海外との仕事・海外生活が出来る会社として外国為替専門銀行である東京銀行を受け、大学３年の終りに内定を貰いました。

４年になると、大学紛争で学校が封鎖され授業がなく、一年間語学習得のためロンドンの南にあるイーストボーンという人口７万人の海辺の田舎町で暮らしました。

その時、ニクソンショックがありブレトンウッズ体制の崩壊というニュースに接しました。入行した翌年、為替の変動相場制に移行して、以後円高が一気に加速しました。私がニューヨークへ赴任する頃の米ドル／円相場は250円台の水準でしたが、帰国する時は150円台になっていました。

あの歴史に残るブラックマンデーでパニックになったウォール街も目の当たりにしました。

バブル崩壊後の金融不安で大手銀行・証券会社が破綻していく中、三菱銀行と合併して東京三菱銀行になりました。

当時事務企画担当部署に居た私は、事務システム統合の作業に忙殺され、心身ともに披露困憊の状態でした。そして合併の翌年の平成９年に脳梗塞を発症して、右半身マヒになりました。「車椅子生活を覚悟してください」と医者の宣告を受けましたが、リハビリを続けた結果目に見えて改善しました。（拙著「再起する脳」幻冬舎ルネッサンス参照）

平成20年末に銀行の子会社を退職して、現在は無職です。認知症の母親の介護と趣味のゴルフを楽しむ今日この頃です。

これからは武蔵野稲門会の行事に積極的に参加したいと思います。

食事とお酒
カヤシマ
佐藤孝一（昭和56年商学部卒）
〒180-0004　東京都武蔵野市吉祥寺本町1-10-9
吉祥寺第一ホテル前
Tel　0422-21-6461
http://www.e-kayashima.com

総合建設業
新築・リフォーム・耐震補強
沖島工業株式会社
〒180-0006　東京都武蔵野市中町3-1-2
TEL 0422-52-0909　http://www.okishima.co.jp

早稲田をもっと応援する会
～ワセダスポーツ応援で復興の後押しを

諸江昭雄（昭38・法）

常ならば、この会報には昨年のワセダスポーツの戦績を記し校友諸氏と喜びの余韻に浸れる筈であった。しかし３月11日に東北関東地方を襲った未曾有の大災害のことを思えば、筆も進まない。19日に川崎大八氏から出稿依頼を受けた際、氏は「早稲田を応援する会」をもっと応援するとしてはどうかと提案された。その時は、この非常時にスポーツの応援でもなかろうと思ったが、直ぐに思い直した。こういう時こそ、スポーツは悲嘆を振り払い日常生活を活気づけ復興に力を与えるのではないか。太平洋戦争の最中にも学生達は「最後の早慶戦」を挙行した。戦後の廃墟の中空腹を抱えながらスポーツを楽しんだ。この春卒業式も入学式も中止になったが、桜の開花と共に学生達はキャンパスに戻ってくる。早慶レガッタ、春の早慶戦に後輩達の元気な活躍を見たい！もっと応援したい！と思う。

終りに箱根駅伝のエピソードを書いて筆を置きたい。２日の往路「花の２区」権太坂を、秀麗富士に向かって駆け登る平賀翔太君を応援、地元を含む都内稲門会、ワセダファンに加え平賀君の故郷（くに）長野県から友人一家もかけつけ共に旗を振った。目の前を瞬時に走り去るランナーと一体になる幸せなときがそこにはあった。早稲田を応援することが故郷を応援することであり即ち一体感でこの国を応援することになる。３日大手町に中嶋賢士君がトップで飛び込みテープを切る。家路を急ぐファンに応援部リーダーはこう言ったのである、「皆さん動かないで下さい、各校一団で帰ってきます。早稲田は、最後まで見届けましょう」と。スポーツ応援も満更ではない。実る程頭を垂れる稲穂精神は健在だった。来年も権太坂に行こうと思う。そして日本の復興を祈り、信じて「頑張れワセダ、頑張れふるさと、頑張れニッポン」と声援を贈るつもりである。武蔵野稲門の皆さん、今年も応援をよろしく。

編集後記

今回は難産の会報だった。原稿・広告ありがとうございました。　川崎大八（昭42・理工）

角組む蘆（つのむあし）

中村幸子（昭39・教）

３月11日の東日本大震災と原発事故。４月になっても続く悲惨なニュースは、しっかり目を向けねばと思いつつ耐えがたく、心の落着かない日々が続いています。日本中からの、また世界から寄せられる暖かい心遣いには、多くのことが教えられます。

俳句は極楽の文学とも言われ悲惨なこと、過酷なことは直接言わず、それを突き抜けたところで詠うよう教えて頂いています。それは何より作者自身の救いになると思います。

先日の新聞で「泥かぶるたびに角組み光る蘆」（高野ムツオ）の一句に感銘しました。作者は宮城県多賀城市の方。〈角組む〉は草木の芽が角のように出始めること。この頃より、万物が芽吹き暖かい春になります。『古事記』冒頭、天地初発の時「葦牙（あしかび）の如く萌えあがる物」として国生みの神が誕生しています。

４月に入りやっと桜も開き始めました。

花咲くや笑えば誰も声若く　幸子
子らの声み空へ響け花辛夷　幸子

■若手の会　奇数月第３木曜日

彦坂眞一（昭48・理工）

奇数月の第３木曜日、午後７時頃から「カヤシマ」に集まってくる稲門会の仲間たち。「若手の会」といっても、30代から50代、60代までその年齢層は幅広い。生まれてからの年月ではなく、体力、ヤル気、発想力、など自分が若手だと自称している仲間の集まりだと思っている。

毎回10数名が集まり、その時々の母校の話題や武蔵野の話題を語り合う。会社員、地元の建設会社の専務、新聞記者、弁護士など、メンバーの業種は幅広く、もちろん男性ばかりでなく、女性も参加している。

都合の付く時間に参加すれば良いので、仕事が長引くと９時過ぎに行くこともあるし、翌日早い時は８時過ぎに引き上げる時もある。

自称若手の皆さん、一度ぜひ参加されてはいかがですか。

会費納入のお願い　平成22年度武蔵野稲門会費2,000円を未納の方は下記郵便局振替口座へお振込下さい。
加入者名：武蔵野稲門会　口座番号：00150－8－190961

虎ノ門カレッジ法律事務所
弁護士　福　原　　弘
（昭和44年法学部卒。東京弁護士会所属）
〒105-0001
東京都港区虎ノ門１丁目13番４号　虎ノ門宝寿会館２階
TEL　03(3597)5755　FAX　03(3597)5770

むさしのＦＪ司法書士法人
代表　山本　好（昭45年法学部卒）
事務所
〒180-0022　武蔵野市境 2-14-1　スイングビル 603
電話　0422-60-5600
FAX　0422-60-5610
不動産登記　相続遺言　簡易裁判所代理　債務整理　法人登記